

軍艦隅田伏見製造

0006

310/35 案 係

艦政本部長 有馬

副官

第三部長
第四部長
第一部長

第二部長

参事官

副官

發付

月 日

大臣 樺

總務長官

十五年 月 日起案

軍務局長 上彦

第一課長

第二課長

課員

經理局長

第一課長
第二課長

浅水砲艦製造所

揚子江上流用之浅水砲艦一隻製造所(新設)

0007

ニテ決定 其製法 海軍擴張 費用 支弁シ

ニ 其製法ニシテ 今日ヨリ 製造計

畫其他之カ準備シテ 置カサレ 其法ニ 遲延ス

存 依テ

造船 艦船 支弁シテ 英國 海軍 同 噸水 砲船

ト 同様ノモノ 代價 等 兩 調サセ 左ノ 用ニ 有シ 神 海軍

ニ 於テ 製造 法ニ 中ニ 在リ 右ノ 同ニ キマノ ヲ 適 當

ト 認メ 凡ソ 先以テ 其 計畫 圖面 製造 方法 書等ヲ 提出

セシメ 審査 上 英國 ヤル 一 種 注文 上 海 於テ 但 主

續クニ 進行 致度 以 仰 爲 裁 也

0009

0008

之決定其成其製造費、海軍擴張費、予支弁シ
 三十五年を豫算ニ編入スルコトハ向リ得共三十五年を
 海軍擴張費公布、後製造、若シテ見ルハ往テ其造之達
 外、現下ノ急務ニ處ル策ヲアラスハ向テ今日ヨリ
 其準備ヲシテ製造計畫其他ノ事項決定ノ上ハ三十五
 年ヲ待タズ三十五年迄海軍擴張費ヲ豫算計算シ
 以テ並ニ製造者ヲ以テ而決定相成交集之在英
 造船製造方ヲ以テ英國海軍所喫水砲艇「ティール」号
 同様ノモノ、代價書兩個サセリ左ノ用ニ有シ神海軍
 之於テ製造方ヲ以テ「ティール」号ニ同キモノヲ適當
 ト認メルハ先以テ其計畫圖面製造方法書等ヲ提出
 セシメ審査ノ上英國ヤル「リ」社ニ任ズ上ハ海軍ヲ但主
 積ミテ進行致度ハ以テ仰高裁リ也

0009 0008

追て本業は決裁の上別案の如く在英相尾造
船隻知事へ電訓可成也

「テイ」号要領

襖 百廿拾呎

幅 廿拾四呎

喫水 八呎三寸

排水量 百八拾噸

馬力 八百

速力 拾二海里

兵器

六斤砲 四門

三寸半砲 六門

概算額

船體構造的約千八百磅

此船の約千五百拾七圓

定備品 壹千磅

九千七百拾七圓

保険料

三千四百八拾六圓

運賃及船主費見込額

三萬四千五百拾四圓

合計 九千七百拾七圓

(中圖印行)

目

録

0011

十月八日發電所

電信文案

浅喫水砲艦一隻やんロー社へ住久ろキニ付
テイルルトウト同様ノモノ若クハ猶新式ノモノ
フロートブレンナガサギモノニテ兵装ヲ示シ文
計畫圖面製造方法書及契約書立案ヲ提
出セシメ至急進達スルコト

三十七年十一月八日 艦隊本部長

お屋 造船部部長

海軍

0012

軍令部長

副官

三平 ありきり 記 本

大官

軍務局長

記 務 長 官

人事局長

經理局長

艦政本部長

第三部長
第一部長

仰 教

揚子江上流用 浅吃水砲艦ヲ急造セラルルキハ

海総機密ヲ三一二号

0013

諸般ノ點存テ目下ノ必要ト認候然レモ其法未付ト
 於テ建造中ノ字樣ハ吃水深クテ到底其用ニ高
 不(キモノ)ニ至リ存候字樣ニテ揚子江下流
 使用セシ別ニ爲一層淺吃水ノ一畫ヲ揚子江上
 流用トシテ上海ノ於テ細之ルルノ方針ヲ以テ至急新
 造ノ計畫致之可也故テ此作テ裁り也
 本件係喫水砲艇製造ニ要スル費用ハ海軍擴張費ニ造
 船費中ニ是造船廠ノ於テ製造中ノ一等水雷艇九隻
 ノ製造費ノ豫算存テ約シテ七萬圓ノ餘額ヲ全之ハ
 自之ヲ財源トシ更ニ平六年迄豫算ニ編入ルルコトセハ如艇
 ノ製造ニ差支ナキ見込ニ有リテ系本東決裁ノ上ノ更ニ案
 ノ具ニ船政本部ヨリ提出スル也

(中略印行)

0014

官和弁八〇〇〇

十月廿七日海兵衛様書来云一二号之云云揚子江
上流用之云々浅水船運急造ノ方又海軍ノ積供
考既定船内ノ約云々此ノ部也午日充用ノ件
ニ付是會ニ於テ是レノ事存シ云々

明治二十年十月十日

大正二十年十月十日

海軍省海軍部事務司

0015

艦政本部長

第三部長

第一部長

副官

三月二十日

大員

佐藤

經理局長

水野

軍務局長

水野

揚子江上流用

案

漢口砲艦ヲ急造スルニ

海軍機密第三二二号

案

宣

0016

貿易保護上其他、送行目下、必要に有らん
自後有業、之に軍艦定經費要求書中、海
軍積込費、説明に明記するに、而して其積込費額の
海軍積込費、既定計畫に屬し、一、等水雷艇力直、製
造費中、造船費に於て、約七
割五、分、節約して、之に充用し、更に、海軍水雷艇一隻
建造、送行、多、系、有、り、向、意、り、得、る、に、付、以、及、此、会
中

明治三十四年十月九日 大臣

大臣 大 臣 宛

海軍

艦政本部長



第三部長
第四部長
第一部長
第二部長



三九七

0018

副官



參事官

發行
三月廿日



大臣 鳩

三十七年二月 日起案

總務長官



軍務局長

第一課長
第二課長

課員

經理局長

第一課長



照會案

今般英國ヤルロ社及リニクロツト社、西會

海軍機
一三三號

海軍

杜、浅喫水砲艦名多艘、
 我公使、
 在英造船所、
 法製約書、
 是急、
 明治三十七年三月七日

海軍大臣

外務大臣宛

0019

至急

艦政本部長

第三部長
第四部長
第一部長
第二部長

部員

副官

參事官

發行

月日

大臣 臨

三十五年三月廿二日起案

總務長官

軍務局長

第一課長

第二課長

經理局長

海軍水砲艦二隻注文件

英國中口社注文(3)年海軍水砲艦代價

海軍機密 一一三號

海軍

坂當

三ノ下

0020

美加千八百磅ノ申出ニ改正追加ヲ加ハシテ美加千八百
 額方支所及リ得共五百磅ヲ減額セサレトモ道
 形監智友ヲ電報有リ即チ申出高ヨリ五百磅
 ヲ減シテ美加千三百磅ヲ相成ト又ハ二ク口上ト社ノ公
 産美加千四百磅ノ改正追加ノ爲メ三百三十磅ヲ增加
 請求ノ旨電報あり即チ産美加千五百三十磅ト
 成何トモお當ノ價格トあり案住又チ成可然ト
 存ハレテ別案ノ通造如智信ノ電令ヲ成此旨
 仰高裁也

電報
田中

電信彙

浅野大砲艇訓令ノ追加改正ヲ加ヘテ
社ノ外ハ別紙中参考ヲ務メ
第六十五百參務ヲ以テ
依頼之契約締結之第一回掛金額電
報也

三十年三月三十日

野村胡堂

野村胡堂

海軍

陽

艦政本部長

第三部長

部員

第四部長

坂常

九

0023

副官

參事官

許田

發付
九月七日

齋藤

大臣

辛卯年九月十一日起案

總務長官

軍務局長

第二課長
第一課長

齋藤

課員

齋藤

案

俄艦水砲艇類主契約締結済一併在上海少田功

機密第一五〇號

海軍

能領事報先無上書納書極密送牙五二号
内及付書成録何必ハ此下ハ別書極密ホ二七
号ハ同覺所自局及返却ハ書ハ極密ホ成
成也

明治三十年九月支。大書

外務大臣日記

三六
三三

0024

機密本部長

第三部長

川 號 170

機密送第五一號

署名：以中領事館在島津水師艦船
契約締結後、在上海、天津、北京、
及移勝、東京、今則右契約締結
以前、別法、由是、報、之、多、百、右、契
約、者、在、及、轉、矣、之、多、条、以、重、收、成、交
此、以、中、領、事、館、也

一九〇七年九月二十二日

外務大臣 青木 義典



海軍大臣 野澤 道太郎

送于別紙 機密行分二七年九月十四日 上海

0025

却
成
及
此
段
年
傳
年
也

夕
發
書

0026

樺密オニ七七

浅吃水砲艦組立契約締結

関係書類

客月二十八日付樺密第六四号ヲ以テ英國
 カロニクロフト社製造第三号浅吃水砲艦一隻
 當地ツアースナムボイドン會社ヲシテ組立方請
 負ハシムルコト決定相成矣ニ付テハ契約締結
 結了可然取計フベキ旨示之
 義休テ昨日ツアースナムボイドン專務取
 役ツアレシチスニ未館ヲ乞ヒ送リ契約
 案及ビツレシチスノ推の帶セシニ通ノ契約
 書都合三通ニ署名致置矣ツレシチスノ携
 帶セシ三通契約書中仕様書及契約書

0027

ノ間ニアルシテスレヨリ近藤造船大監ニ宛テ
ル別紙ノ如キ書面挿入有之矣右ノ本契
約面價格ニ影響ナク且ツ同造船大監
当地ニ滞在ナシテ書面ヲ接受シテ
成矣事トモ異議ナク挿入係認
美

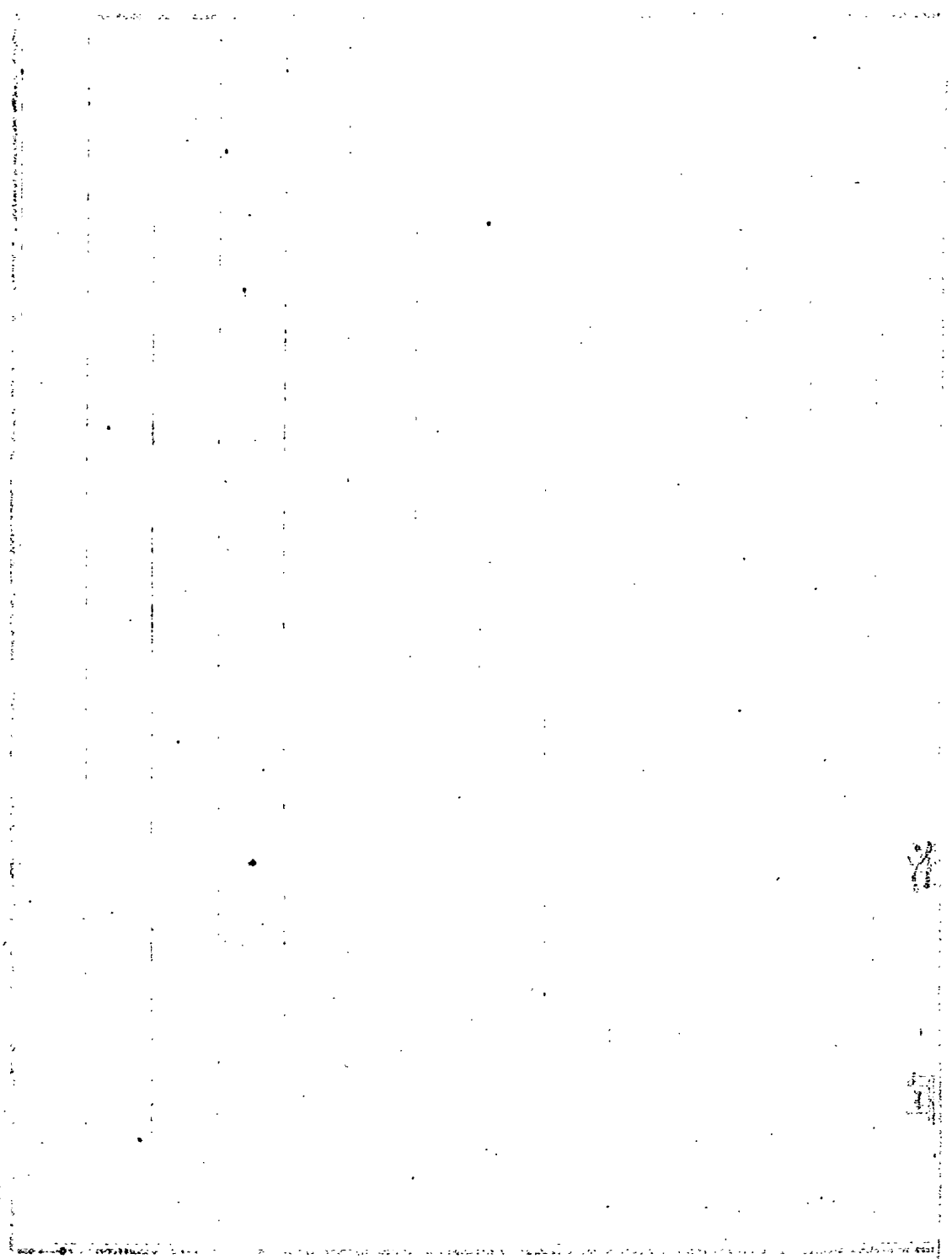
美約締結、始末右ノ通り有之矣右契
約三通ノ内一通ハブレチス推し
館ニ保存シ又一通ハ本信ニ添付シ及
付美間海軍省へ廻送方可然市所計
成度矣

右申進美敬具
明治三十六年九月五日

0027
0028


在上海
總領事小田切萬壽之助
外務大臣男爵小村壽太郎殿


0029



0030


三急

總政次部長


第三部長

部員



副官

參事官


發自



大臣
樞

辛未年七月七日起案

總務長官


軍務局長


第一課長
第二課長



課員

水砲艇之方針

水砲艇之方針
見及陽田組主上海之施行
海軍

海軍
二〇八號

0031

に見ゆに於て我領事ヲ經て同地造船所トアーナム
 オリド會社ト同合チ成リタル其概弄左ノ如ク同合
 有シ然レニ伏見(ヤシロ)社製造ノ分)ニ付テハ同合社
 於テ充分豫弄難相主執ニ付到府書面ノ往復テハ
 要領ヲ得難ク先ニ付隅田(リニクワ)社製造ノ分)
 ノ組立リ同社ニ請及リタルコト、定メ其契約ノ細目ニ付
 協議ヲ遂ケ猶伏見ニ付詳細協議ヲ遂ケタル迄
 此際造船官ヲ同地ニ派遣スルコト、此等可成
 高執也
 但契約ノ細目ニ付テ締結スルモノトシ細目決定
 ノ上葉ヲ吳ニ提出スル也

隅田

ワシントン社製道(ワシントン社)セウエーブルセウエーブル(或アノ)

但立費凡四千五百上海兩 一兩は銀金春岡陸海軍

此邦貨五千七百四拾八白

伏見

ヤルロ社製道(モントセル) (英艦テイル同様ノ方法ヲ使ハサレ)

但立費凡五千上海兩

此邦貨五千七百四拾八白

但立り敷約四圓間

(藤田印刷)

海 軍

0033

三電譯

憲政本部

印

印

然勢也友

瓜生自今友

0034

今社ヨリ申出^{英社}等ノ回函也

プリント、フィルム、教不明暗機、地主

當地、於テ技術也、是ホ不明暗機

豫算之難シ、必^所要ノスペース

送^エ夕^シ、七月^ノ上海^ノ展^開

IMPERIAL GOVERNMENT TELEGRAPHS (Delivery form)

0035

Station _____	Office No. <u>34</u>	Address <u>Kantans</u> <u>Tokio</u>
Received Time <u>3:5 pm</u>	Date <u>6-7</u> 19__	
By _____		
Class <u>S</u>	Original Office <u>Shanghai</u>	Remarks
No. <u>2419</u>	Words <u>28/26</u>	
Date <u>6-7</u> 19__	Time <u>5:15</u> PM	
<p><i>Gizzard teal</i> ^{57-21 鳥} <i>hexif</i></p> <p><i>fulgoris</i> ^{四角} <i>estagno</i> <i>facture</i></p> <p><i>plate</i> ^板 <i>frame</i> ^{不朋} <i>defusos</i> ^鑿 <i>indaque</i></p> <p><i>oblisisti</i> ^榫 <i>giraldo</i> ^組 <i>beliming</i> ^地</p>		

IMPERIAL GOVERNMENT TELEGRAPHS (Delivery form)

0036

Station _____	Office No. _____	Address (2)
Received Time _____	Date _____ 19__	
By _____		
Class _____	Original Office _____	Remarks
No. _____	Words _____	
Date _____ 19__	Time _____ m.	
<p> <i>Kasuga jōcisse indague</i> <i>andrias discissi doctor doktor</i> <i>delincti pterope specification</i> <i>okararetashi urashima</i> </p>		

六覽

機密第七七号

海峽水砲艦組主の事は

本月二十日付機密第四二號ヲ以テ

月二十日英國ニ發テ建造中ノ海峽水砲

艦二艘の事ニ付此の如ク記シ置

テ其の如ク建造船行ツルアリキハ、ボイド有

社、向テ之ヲ行フ所ニ付了ルベシ

其の如ク之ヲ行フ所ニ付了ルベシ

海峽機密第一の八號
此の如ク記シ置

機密本

第三部長

0037

終

三後所、上相五代價及既限、
而女其後、任高田、
去十五、
昔、
再之、
甲子、
要、
出、
上、

0038

they should be put together on
days work ...

あまがひ一色日未付・朝日三三三
ト心算のあまがひ一色日未付
之の間をよまふかちし子一むら
るる本一むらおぼふむらむら
名残をよまふかちし子一むら
たるむらむらむらむら
あまがひ一色日未付

七五七

御諱ノ山田切義成ノ御

外治大也男孝山村家とらり

とらり御甲子に相とらり

洋書に於て御の御名を

記し置りてとらり

とらり御名を記し置り

とらり

0040

C O P Y.

Shanghai, June 26th, 1903.

M. Odagiri, Esq.

H. I. Japanese Majesty's Consul General.

Sir,

Re Two Shallow Draught Gun Boats.

In reply to your inquiry re cost of putting together here for your governments two shallow draught gunboats now being constructed in England, we have to state that the boats we have put together for the British Government have all been in sections. The cost of putting together a boat similar to the "Woodlark" in sections would be about Shanghai Taels Four thousand five hundred (Tls. 4,500.-). The price we charged the British Government as regards the Boat which you say is similar to the "Teal", if sent out the same as her, would be about Shanghai Taels Five thousand (Tls. 5,000.-).

As you state in your letter "your enquiry is of a private nature and the Imperial Government would not be bound in any sense whatever", the above prices are given you as a guide only, but we shall be pleased when you can give us full particulars to give you definite estimates for the work. But we would suggest that as your government will have officers here to superintend and direct the construction they should be put together on days work.

Trusting to hear further from you on the matter,
We have the Honour to remain, Sir,
Yours faithfully,

S. C. Farnham, Boyd & Co., Ltd.

Signed John Prentice

Managing Director.

0041

C O P Y.

Shanghai, 27th June 1903

K. Yoshizawa, Esq.

H. I. M. Vice Consul

Present.

Dear Sir,

In reply to your favour of 26th inst. & in continuation of our letter of yesterday's date re two SHALLOW DRAUGHT GUNBOATS we have to state that we should require about four (4) weeks to put these boats together, but could complete them in less time by working overtime.

We remain, dear Sir,

Yours faithfully,

S. C. Farnham, Boyd & Co., Ltd.

(signed) John Prentice

Managing Director.

0042

艦政本部長

第三部長

部員

副官

参事官

大臣

二十六年六月廿四日起案

總務長官

軍務局長

發付
七川三三六八二五

上海領事ヲ經テアーナムボイドル會社ニ送

電信案

(印)

母

宣

0043

水砲二隻ノ組立費、概算ヲ同合セタニハ、ニクヒ
 フト、~~在野~~ノ分、~~船~~フロートテグンセクニヨシ
 ノ組立費ハ、明瞭シタレモ、ヤルロハ、社務室ノ分ハ
 英~~國~~船~~隻~~本~~船~~艦~~ヲ~~テイルノ如クナレモ、フロート
 ブルセクニヨシ、式ニアズ、故ニ英國ニ船体全部
 ヲ~~ハ~~解キ放シ材料ノ如クミニテ積束ナリ上
 海~~ニ~~集~~ル~~材料~~ノ~~組立ルモノナリ、フロ
 ートブルノモノヲ継キ合スガ如ク、モノニアズ、故ニ
 其心得ヲ以テ、由~~友~~友~~ヲ~~今~~一~~通~~同~~合~~社~~社~~員~~
 組立費~~ノ~~算~~入~~同~~合~~モ~~三~~急~~電~~報
 アシ

三十四年七月三日 経務長友

長 秋津 船長

山崎 友

0044

機密送第 四三號

英國之於日本目下達達之年、帝亦砲艦回送

之義、年之在、上海帝亦領事、可令方去

月二十一日所海法極、亦一、五〇早、心、は、

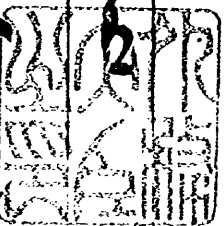
乞、報、口、領、事、訓、令、致、意、を、求、め、今、般

別、記、之、條、を、電、報、に、て、右、に、テ、

急、を、成、為、此、段、中、准、了、也

此、以、上、六、年、二、ノ、ノ、

外務大臣野田高梧



海軍大臣東鄉平藏

艦政本部

第三部長

軍務局

機密

夕 秀 年													

0046

海軍水砲艦二艘ノ建造方ニ年ニテアリトモ、
 ボイド多シク且命ノ結果有ルノ如ク
 ウィド、ラーリ各様ノ砲艦ノ代價ハ凡四千五
 百上海チールニシテ右ノ後々此ノ英小政府ヨリ
 申請ケタルト云々
 テーリルニ等シキ砲艦ニテハ各艦若シテイリ
 ル各様ノ方法ニテ積出サル、モノトモ此ノ意味少
 シク不助其價之代價ハ凡五千上海チールナルニ
 似テ之ノ方々ニ要スル時ハ約四割ニ下ルモノ作業時自
 ラ多クスレハ夫レ又々短縮シ得ルニシトナリ
 下
 上

0047

四千五百上海
 此金五千

五千上海西
 此金五千

リナ

四千五

子

し

急味少

ルナ

業時

0047

四千五百上海兩 一兩分銀金吉田拾四錢四色

此金五千四百四十八圓

0048

五千上海兩

此金五千七百四拾四圓

									夕 發 光
--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------------


0049

總政本部長 

第三部長 

部員

坂常

副官 

參事官

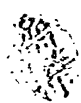
發付 

大臣

三十二年六月九日起案

總務長官 

軍務局長 

第二課長 



案

海軍省第一五〇號

海軍省第一五〇號 乃無會

一五〇

0050

紳野

五ノ三ノ一
古ノ三ノ一

後津水砲^艦組立ノ要書件一未々ヨ回答無ク
石ノ急ヲ要之ルヲ在上海我總領事一
度信ヲ以テ日督促車山採取ニ付ル
道ノ

明治三十四年九月廿日 総務局長友

和務局長友